



2022年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年1月5日

上場会社名 株式会社 カルラ
 コード番号 2789 URL <http://www.re-marumatu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 2022年1月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 井上 善行
 (氏名) 伊藤 真市
 TEL 022-351-5888

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第3四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	3,841	5.2	328		27		123	
2021年2月期第3四半期	4,053	31.3	401		384		726	

(注) 包括利益 2022年2月期第3四半期 123百万円 (%) 2021年2月期第3四半期 726百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	20.60	
2021年2月期第3四半期	120.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第3四半期	5,878	1,732	29.5
2021年2月期	5,718	1,856	32.3

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 1,723百万円 2021年2月期 1,844百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期		0.00		0.00	0.00
2022年2月期		0.00			
2022年2月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年2月期の配当につきましては、未定とさせていただきます。

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルス感染症拡大による影響により、現時点では適正且つ合理的な業績予想の判定が困難な状態であり、2022年2月期の連結業績予想については未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期3Q	6,021,112 株	2021年2月期	6,021,112 株
期末自己株式数	2022年2月期3Q	13,756 株	2021年2月期	13,756 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期3Q	6,007,356 株	2021年2月期3Q	6,007,356 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大に対して、政府による度重なる緊急事態宣言の発令や地方自治体によるまん延防止等重点措置による不要不急の外出自粛要請、飲食店を中心とした休業あるいは営業時間短縮要請を断続的に行なっており、企業活動及び個人消費において極めて厳しい状況が続いております。一方で、ワクチン接種率の上昇に伴い感染者数は減少傾向にあることから、社会経済活動の制限が徐々に緩和され、景気が持ち直していくことが期待されますが、その歩みは非常に緩やかとなっております。

外食産業におきましても、9月末には政府による緊急事態宣言が解除されたものの、長期にわたり政府や自治体から感染拡大防止のための休業、あるいは営業時間短縮要請を断続的にうけてきた影響から、依然として極めて厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、お客様、従業員の安全・安心の確保を最重点課題として位置づけ、従業員の検温、マスク着用、アルコール消毒・手洗い、飛沫感染防止、換気等を実施し、感染防止対策を徹底することで、お客様が安心して来店できる3密を避ける環境作りに取り組んでまいりました。また、各自治体にて実施している飲食店用のコロナ対策認証制度を積極的に取得し、より一層お客様に安心してご来店いただける店舗を目指しております。

当社グループの主力業態である「まるまつ」では、9月に新ポイントカード制度を開始し、新規会員の募集も再開いたしました。新制度ではポイント還元率を低く設定する代わりに、以前に比べ少ないポイント単位でも使用できるように変更して、お客様の利便性を高めるものです。

なお、当第3四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症に係る時短協力金等2億90百万円を「助成金収入」として営業外収益に計上しております。

これらの結果、9月までは新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う営業自粛要請が続いていたものの、緊急事態宣言が明けた10月以降は徐々に客数の回復傾向が見られ、当第3四半期連結累計期間の売上高は38億41百万円(前年同期比5.2%減)、営業損失は3億28百万円(前年同期は4億1百万円の営業損失)、経常損失は27百万円(前年同期は3億84百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、繰延税金資産を取り崩し法人税等調整額に41百万円を計上したことなどにより、1億23百万円(前年同期は7億26百万円の四半期純損失)となりました。

今後につきましても、お客様が安心して当店でお食事をして頂けますよう感染防止を徹底するとともに、QSCレベルの向上に努めてお客様に満足していただける環境作りに努め、売上高の確保と利益の獲得に向け邁進してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1億59百万円増加し、58億78百万円となりました。

流動資産の合計は3億40百万円増加し、16億66百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加3億5百万円によるものであります。

固定資産の合計は1億81百万円減少し、42億12百万円となりました。これは主に建物及び構築物の減少86百万円と、繰延税金資産の減少36百万円によるものであります。

(負債)

負債総額は、前連結会計年度末と比較して2億83百万円増加し、41億45百万円となりました。これは主に長期借入金金の増加3億32百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して1億23百万円減少し、17億32百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少1億23百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業自粛や休業が大きく影響しており、感染症の収束時期が見通せない現時点においては、論理的な業績予想の算定は困難であり、2022年2月期の業績予想は引き続き未定とさせていただきます。今後、合理的な業績予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	911,608	1,217,425
売掛金	69,625	91,467
商品及び製品	112,798	140,229
原材料及び貯蔵品	20,753	25,687
その他	210,666	191,610
流動資産合計	1,325,451	1,666,419
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,365,523	1,279,344
機械装置及び運搬具(純額)	25,079	26,160
工具、器具及び備品(純額)	102,551	83,257
土地	2,031,319	2,031,319
建設仮勘定	37,774	37,774
有形固定資産合計	3,562,248	3,457,856
無形固定資産		
投資その他の資産	119,490	117,848
投資有価証券	283	283
長期貸付金	86,310	63,142
敷金及び保証金	570,286	553,188
繰延税金資産	36,088	—
その他	39,128	34,894
貸倒引当金	△20,794	△15,211
投資その他の資産合計	711,302	636,297
固定資産合計	4,393,041	4,212,002
資産合計	5,718,493	5,878,422
負債の部		
流動負債		
買掛金	92,659	166,202
1年内返済予定の長期借入金	1,103,606	930,351
未払法人税等	31,917	42,498
賞与引当金	19,995	—
ポイント引当金	14,926	13,422
資産除去債務	749	744
その他	267,824	330,172
流動負債合計	1,531,676	1,483,391
固定負債		
長期借入金	2,087,404	2,419,609
長期末払金	10,400	10,400
資産除去債務	148,101	148,835
その他	84,450	83,400
固定負債合計	2,330,355	2,662,244
負債合計	3,862,032	4,145,635

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,238,984	1,238,984
資本剰余金	973,559	976,230
利益剰余金	△338,324	△462,095
自己株式	△29,615	△29,615
株主資本合計	1,844,604	1,723,504
新株予約権	7,697	9,282
非支配株主持分	4,158	—
純資産合計	1,856,460	1,732,786
負債純資産合計	5,718,493	5,878,422

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年11月30日)
売上高	4,053,141	3,841,715
売上原価	1,292,383	1,173,185
売上総利益	2,760,758	2,668,530
販売費及び一般管理費	3,162,209	2,996,536
営業損失(△)	△401,451	△328,006
営業外収益		
受取利息	3,605	1,566
協賛金収入	8,075	7,706
受取賃貸料	55,223	53,705
助成金収入	5,205	290,299
その他	12,096	19,677
営業外収益合計	84,206	372,955
営業外費用		
支払利息	10,206	18,260
賃貸費用	48,299	45,519
その他	9,146	8,715
営業外費用合計	67,653	72,494
経常損失(△)	△384,897	△27,545
特別利益		
新株予約権戻入益	—	102
固定資産売却益	0	449
特別利益合計	0	551
特別損失		
店舗閉鎖損失	29,953	797
減損損失	339,498	25,678
固定資産除却損	2,163	157
特別損失合計	371,616	26,633
税金等調整前四半期純損失(△)	△756,512	△53,626
法人税、住民税及び事業税	30,537	28,186
法人税等調整額	△60,932	41,795
法人税等合計	△30,394	69,981
四半期純損失(△)	△726,118	△123,608
非支配株主に帰属する四半期純利益	300	162
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△726,418	△123,770

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年11月30日)
四半期純損失(△)	△726,118	△123,608
四半期包括利益	△726,118	△123,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△726,418	△123,770
非支配株主に係る四半期包括利益	300	162

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書において、追加情報に記載した新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する仮定について、重要な変更はありません。